



後期の様子

●●君に渡して以来行方不明になっていた学級日誌を●●さんが見つけてくれて、それに●●さんが書いている。

▼10月16日(木) ●●

体育が2時間の日は、お昼に皆が教室にるので、楽しいし和みます。今の席は女子がかたまっていて、休み時間も楽しいです。バスケが終わってしまうのが、とてもとても悲しいです。皆シュートが入るようになってきて、今日はおるちゃんが試合でレイアップを決めて驚きました。

☆なんも思いつかない → いまさら止められない

*

後期になって早くも20日あまりが過ぎた。何となく勉強の雰囲気はただよい始めている気がする。朝は、●●さんや●●くんや●●くんらが早くから教室にやってきて勉強している。自習室で勉強をしているグループは、●●、●●、●●のテニサーか。放課後も、日によってメンバーは変わるがそれぞれ自分の課題をこなしている人が増えている。(尚、今週から木曜日に補習を入れたので、木曜日放課後は教室は使えなくなるが悪しからず。

この前は、●●さんと●●さんが卒業アルバムの載せる写真を選んでいて、ちなみに、卒業アルバムに載せる写真は、写真屋さんが行事の際に撮影してくれたものから選ぶことになっているので、個人による持ち込みは禁止である。二人は名票を横に置いて、登場しない人がいないようにチェックしつつ作業を進めていたが、一方で「先生、Y君ばかり登場してしまいます」「集合写真や小さなグループの写真でも必ず写っているんです」とか、

「先生の変顔がありました」とか、それなりに楽しんでやってくれているようで何よりである(私の変顔は掲載を止めてもらいたいところだが…)。写真に多く登場するという事は、それだけ行事の時に活躍していたことだろう。そういうことも、卒業アルバムのページから思い出となって立ちのぼってくるに違いない。

*

ところで、最近寒くなってきたこともあり、欠席や遅刻が増えてきた印象である。月曜日は一時間目が体育だし、火曜日は必選から授業が始まるので正確には把握できていないのだが、水曜日一時間目の現代文の授業の状況から推測するに、遅刻に関しては該当者は以前と変わっていないようだ。体調管理に気を配りながら、改善の努力をすること。また、欠時で卒業が危ぶまれることのないように。

これからは、受験に向けて重要な連絡も増えるし、例えば模試の合同申込が水曜日だったことを考えると、月・火の朝の連絡事項に、結構緊急で大切なことがありそうだと予想できるはずだ。月曜日は無理だとしても、火曜日は早めに教室に出かけて必要な連絡をするようにしているので、朝の連絡がきっちり行き渡るようにしてほしい。

最後の最後までキチッと学校生活を送った人が、結果としてイイ卒業を迎えるものだ。11年も日比谷にいとそうということが分かってくる。もちろん例外もあるが、それはあくまでも例外。受かるべき人が受かる、これが入試というものである。どういう人が「受かるべき人」なのか、素直に考えなさい。